

【イベント名】
エジプトとの外科研修報告会

【期日】 2020.10.16

【会場】
九州大学病院（日本）、アインシャムス大学（エジプト）、
エジプト国立肝臓学・熱帯医学研究所（エジプト）、駐日エ
ジプト大使館（日本）、ピンコーインターナショナル株式
会社（日本）、株式会社アースアンドヒューマンコーポレ
ーション（日本）

【概要】
九州大学病院の外科学講座の研究者として1年間を過ご
す中で得た多くの経験をエジプトの教授や同僚、エジプ
ト大使館のスタッフに向けて報告した。肝胆膵手術にお
ける最新の低侵襲技術について共有し、また生体肝移植
の新たな進歩についても発表した。その他、滞在中遭遇
した日本文化についても触れた。アインシャムス大学と
九州大学病院の協力が高度な専門分野において一歩前進
したといえる。COVID-19により世界的に困難な状況にも
かかわらず、この会は国境を超えた交流を可能とした。

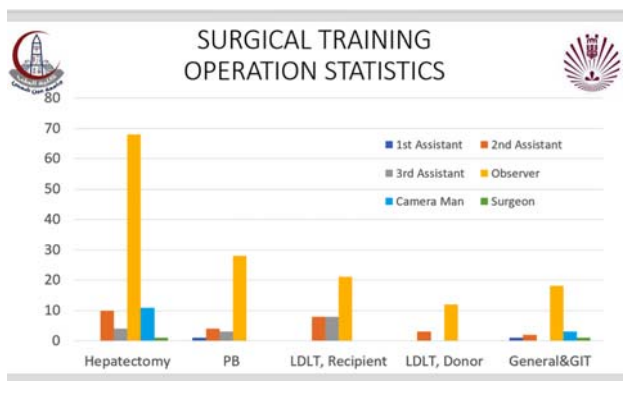


研修報告を行うDr. Elshawy。

九州大学病院での記念写真。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



LLR
Lap S3
subsegmentectomy

- 71 yrs, M
- Dx:
HCC recurrence
S3, cT1N0M0
- LDS: 6
- Ports: as described
- Post resection

提示されたスライド。

提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院の様子。

提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院